



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 11 月 No.1

本日の内容 研修担当部署にも回覧をお願いします

- 1 【募集】 12/3 水開催 堀井 奈津子 消費者庁長官講演等 日健栄協セミナーのご案内
- 2 【募集】 2025 年度第 2 回食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-
- 3 【募集】 2025 年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内
- 4 【募集】 2026 年 1 月 22 日 追加開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー
- 5 【お知らせ】 消費者庁：機能性表示食品の自己点検等報告に関する説明会のご案内
- 6 【お知らせ】 GMP 製品マークの新規承認について
- 7 【お知らせ】 1 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定
- 8 【お知らせ】 消費者庁：食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開に関する Q & A
- 9 【お知らせ】 消費者庁：「食品、添加物等の規格基準の一部改正について」の一部改正、
「器具及び容器包装のポジティブリスト制度に関する Q & A」の一部改正、「器具及び容器包装の試験法に関する Q & A について」の一部訂正

◆◆◇◆矢島理事長からのメッセージ◆◆◇◆◆

1 【募集】 12/3 水開催 堀井 奈津子 消費者庁長官講演等 日健栄協セミナーのご案内

日健栄協セミナーでは、会員企業をはじめ当協会への入会を検討されている方、機能性表示食品の届出支援や GMP 認定制度等の当協会事業に関心のある方の参加をお待ちしております。

終了後には意見交換会を予定しています。厚生労働省や消費者庁等の行政官、会員の方々との相互交流も図ることができますので、ぜひともご参加ください。

日時：2025 年 12 月 3 日（水）13:00～18:00（受付 12:30～）

場所：主婦会館プラザエフ 東京都千代田区六番町 15

◆ **予定内容** ※進行状況により時間等前後することがあります

1 13:10-14:10 堀井 奈津子氏（消費者庁新長官）による講演

今年（2025 年）7 月に消費者庁の新長官に就任された堀井 奈津子 氏に、健康食品に関する様々な課題、最近の消費者行政の動向についてご講演いただきます。

2 14:15-15:30 中川 丈久氏（神戸大学大学院法学研究科教授）による講演

「機能性表示食品を巡る検討会」で座長を務めた中川 丈久 氏に、健康食品に関する法制度の将来的な方向性や、機能性表示食品制度が今後どのように変わっていくのか、ご講演いただきます。

3 15:35-15:55 当協会の新たな取り組み

4 16:10-18:00 意見交換会

厚生労働省や消費者庁の行政官を交えた意見交換会を予定しています

◆ 参加方法 会場参加およびウェブ同時配信

遠方で現地会場には行けないけれど、講演内容や最新動向が知りたい、というご要望にお応えし、講演内容のウェブ同時配信を行います。

各社より複数名のご参加も可能ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※ウェブ同時配信は講演内容までです。

詳細・お申込はこちら（11/26 水まで） <https://www.jhnfa.org/news-0431.html>

参加費： 11,000 円（税込）

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org TEL：03-3268-3160

2【募集】2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-

【食品保健指導士養成講習会の特徴】

◆ こんな方におすすめ

- ・健康食品を扱う企業の社員研修・教育に
- ・企業の相談窓口や教育担当で、正確な情報提供を求められる方
- ・保健師・栄養士・薬剤師など健康支援の専門職の方

◆ 以下のような知識を体系的に学ぶことができます

- ・保健機能食品の制度や表示ルール
- ・成分の機能や作用の基礎知識
- ・適切な商品選びとリスクへの理解
- ・消費者への説明・アドバイスのポイント 他

◆ 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉学長 中村丁次、千葉大学大学院社会科学研究院教授 岡林伸幸、東京大学名誉教授 唐木英明 他

◆ 国の提言でも「人による支援」の重要性が明記

紅麹事案以降、令和 6 年 5 月に消費者庁が公表した「機能性表示食品を巡る検討会報告書」では、以下のような提言がなされています。

・健康食品やサプリメントを選ぶ際、アドバイザースタッフに相談することで消費者がより適切に活用できることが期待される。

・このような人材を社会全体で活かすことは、健康食品に関する事故防止に寄与する大きな手段の一つとなる。

単なる資格取得にとどまらず、消費者支援・社員教育・企業の社会的責任（CSR）にも活用可能な、実践的な知識の証明となります。

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0425.html>

（会員の方については、受付期間後もお申込みを受付いたします。）

講習期間：2025 年 11 月 21 日(金)～12 月 21 日(日)

受講料：会員 79,530 円／一般 96,360 円（税込）

形式：オンデマンド配信（期間中繰り返しご覧いただけます）

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

3【募集】2025 年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方等を対象に、健康食品業界の現状・動向、法規制、安全性・有効性について基礎から解説するオンデマンドセミナーです。

「健康食品の全体をわかりやすく」オンデマンド配信

配信期間：2025 年 11 月 28 日(金)～12 月 11 日(木)

- 1.健康食品の現状と動向（60 分）
- 2.健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60 分）
- 3.健康食品の安全性・有効性について（60 分）

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0426.html>

参加費：会員 5,500 円／一般 11,000 円（税込）

◆ 会員限定で企業パッケージ型もご用意 <https://www.jhnfa.org/2025program.html>

- ・6 名からのお申込みで配信日程を自由に設定いただけます。
- ・10 名以上で参加の場合は、参加費がお安くなります。

◆ 5 月に受講された方の感想：

- ・食品表示や、食品の GMP、HACCP など、これから学んでいきたいと思っていた内容だったので、ありがたかったです。
- ・関連法規制を単に守るということだけでなく、なぜ守る必要があるかなどの考え方が活用できると感じました。
- ・今後、健康食品を取扱う可能性があるため、タイムリーな情報を含め確認できました。等

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

4【募集】2026 年 1 月 22 日 追加開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー

2025 年 4 月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステマティックレビュー（SR）は、PRISMA 声明 2020 年版（PRISMA2020）への準拠が必須となります。当協会では、**SR 作成の流れを説明し、PRISMA2020 チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4 における具体的な記載例を示して解説するセミナー**を 5、7、10 月に開催し好評を得ましたので、最新の消費者庁指摘事項も盛り込み、**2026 年 1 月に追加開催します。**

当協会では 2023 年 12 月から 24 年度にかけて、PRISMA2020 特別勉強会「実務者編」を定期的に行いました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16 を中心に、PRISMA2020 に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し多くのご参加をいただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4 の各項目でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し（定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介）、参加者からの質問にお答えします。

◆ 「届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー」

2026 年 1 月 22 日(木)10：00～17：00 於・協会 3 階会議室

詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

プログラム（予定）

AM：PRISMA2020 準拠 SR の 抄録、緒言、方法について解説

PM：PRISMA2020 準拠 SR の 結果、考察、その他の情報について解説

募集人数 20 名程度（先着順）

機能性表示食品の届出に用いる SR の作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版 SR の作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしております。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

5 【お知らせ】 消費者庁：機能性表示食品の自己点検等報告に関する説明会のご案内

消費者庁において、機能性表示食品の届出関連事業者を対象に、機能性表示食品の自己点検等報告に関する説明会が開催されます。Microsoft Teams を使用し、以下の日程でオンラインで開催されます。事前の申込みは不要です。会議 URL 及び資料については、説明会前日までに消費者庁 HP に掲載される予定です。

日時：11月26日(水)10時～12時

詳細は以下をご覧ください。

[機能性表示食品の自己点検等報告に関する説明会](#)

■ 問合せ先 食品表示課保健表示室 電話番号 03-3507-9121

6 【お知らせ】GMP 製品マークの新規承認について

2025年10月21日付けで1製品がGMP製品マーク表示承認となりましたので、お知らせします。

◆ GMP 製品マーク表示承認

2025年10月21日付け

会社名：TK 製薬株式会社

製品名：アムールビーン+ネオ

GMP 製品マークを表示することにより、適切な製造管理・品質管理の下で製造された製品として消費者に訴求することができます。

当協会の GMP 認定工場で製造された製品は、個別の申請に基づく審査会の審査により、GMP 製品マークを表示することが可能です。

GMP 製品マーク表示承認製品はホームページで紹介しています。

<https://jhnfa.org/gmp-m2.pdf>

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

7 【お知らせ】 1 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定

2025年10月24日付けで1社1製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定しました。

これにより、日健栄協 GMP 適合認定工場は合計 185 となりました。

◆ 製造所名

・株式会社 HSC JAPAN GENKI FAMI 工場（福岡県糟屋郡）

<認定の範囲> 製品 GMP

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

8 【お知らせ】 消費者庁：食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開に関する Q & A

令和7年10月24日付けで次の事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

◆ 消費者庁

事務連絡「食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開に関するQ & A」の策定について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251024.pdf>

(別添) 食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開に関するQ & A

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251024-2.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL : 03-3507-8800 (代表)

**9【お知らせ】消費者庁：「食品、添加物等の規格基準の一部改正について」の一部改正、
「器具及び容器包装のポジティブリスト制度に関するQ & A」の一部改正、「器具及び容器包装の試験法に関するQ & Aについて」の一部訂正**

令和7年10月29日付けで次の通知が発出されましたので、お知らせします。

◆ 消費者庁

【令和7年10月29日付け消食基第625号】「食品、添加物等の規格基準の一部改正について」の一部改正について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251029.pdf>

【令和7年10月29日付け事務連絡】「器具及び容器包装のポジティブリスト制度に関するQ & A」の一部改正について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251029-1.pdf>

【令和7年10月29日付け事務連絡】「器具及び容器包装の試験法に関するQ & Aについて」の一部訂正について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251029-2.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL : 03-3507-8800 (代表)

◆◆◇◆矢島理事長からのメッセージ◆◇◆◆

11月に入り、木枯らしが吹きインフルエンザが気になる季節になりました。

さて10/17金、消費者庁の堀井 奈津子 長官にお会いする機会をいただき、記事1のとおり12/3水開催予定の「日健栄協セミナー」での講演をお願いすることができました。また、長官からの話題提供として健康食品産業のアウトサイダー対策について意見交換をさせていただきました。

10/20月に厚生労働省健康・生活衛生局の大坪 寛子 局長とお会いすることができたので、最近の国会情勢を踏まえた健康づくりについて意見交換をさせていただきました。「日健栄協セミナー」の意見交換会についてもご出席をお願いしたところ、快くお引き受けをいただきました。厚生労働省食品監視安全課の今川課長にもお声をかけたところ、課長をはじめ、堀岡 信彦 食品健康被害情報管理室室長、岡崎 隆之 HACCP推進室室長にもご参加いただけることになりました。また、消費者庁担当者にもご出席の依頼をしています。皆様の「日健栄協セミナー」へのご参加をお待ちしています。

10/26日に鹿児島県で開催された第47回日本臨床栄養学会総会・第46回日本臨床栄養協会総会において、マルハニチロ株式会社様との共催でランチョンセミナーを行いました。「特定健診の結果が気になりはじめたらトクホを活用してみませんか～健康日本21（第三次）を踏まえて～」の演題で、トクホ技術部WG3リーダー福山氏（当協会理事）、マルハニチロ株式会社中央研究所の小西 達也さんと共に講演し、会場から活発な質疑をいただくことができました。



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27